仕様

※本機を使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
（This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.）

項目	仕様
品名	BS･110度CSデジタルハイビジョンアンテナ
受信周波数範囲	11.71 GHz～12.75 GHz
ローカル周波数（局部発振周波数）	10.678 GHz
受信偏波	右旋円偏波
アンテナ口径	45 cm
性能指数（G／T）	BS帯域：14.7 dB/K（標準）、CS帯域：15.0 dB/K（標準）※1
アンテナ利得	BS帯域：33.8 dBi（標準）、CS帯域：34.1 dBi（標準）※1
雑音指数	0.45 dB（標準）
位相雑音特性	1 kHz オフセット時 −65 dBc/Hz（標準）
出力周波数	1 032 MHz～2 072 MHz
コンバータ総合利得	52 dB（標準）
出力構造	防水型　75 Ω　F型接栓
電源	DC13.2 V～DC16.5 V（接続している受信機器よりケーブルに重畳）※2
消費電力	1.5 W以下（DC15V入力時）
適合ポール径	φ31.8 mm（ただし専用取付金具ポール径）
仰角調整範囲	23°～68°
寸法	幅46.7 cm　高さ57.4 cm　奥行70.0 cm（ベランダ前面より） （同梱の取付部材を取り付けた状態での最大寸法）※アンテナ仰角40度時
質量	アンテナ部　約1.6 kg アンテナ取付部材　約1.9 kg

※1:BS帯域：11.71 GHz～12.01 GHz、CS帯域：12.20 GHz～12.75 GHz
※2:コンバータ電源の規格は、コンバータ出力端子に必要な電源電圧です。
このアンテナのポール取り付け金具部は塩害に強い「溶融亜鉛系メッキ処理」を施しています。

●使いかた･お手入れなどのご相談は…

パナソニック VIERA（ビエラ）ご相談窓口　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯･PHS OK **0120-878-981**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯･PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社

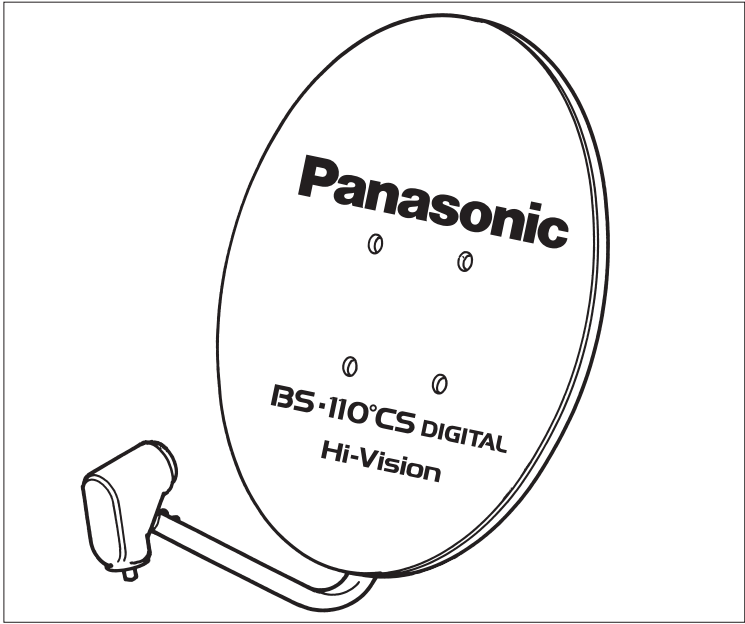
〒571－8504　大阪府門真市松生町1番15号

S1011-0

Panasonic®

取扱説明書

BS･110度CSデジタルハイビジョンアンテナ（取付部材付）

品番
45型 **TA-BCS45RK2**

このたびは、パナソニック BS･110度CSデジタルハイビジョンアンテナをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
本アンテナはBSデジタル放送、110度CSデジタル放送に対応しています。

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■BSデジタル放送をご覧になるためには本アンテナと専用の受信機器が必要です。
■110度CSデジタル放送をご覧になるためには本アンテナと2150 MHz対応の伝送機器および専用の受信機器が必要です。
■本アンテナでは、現在放送中の通信衛星JCSAT-3、JCSAT-4を使ったデジタルCS放送には対応していません。
■保証書は、「お買い上げ日･販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
■製造番号は安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

保証書別添付　上手に使って上手に節電

この説明書は、必ずお客様にお渡しください

もくじ

お客様へのお願い!
●アンテナの取り付けや設置工事は、調整精度や強度上の安全性確保などのため、必ず販売店にご相談ください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です。）

	してはいけない内容です。
	気をつけていただく内容です。

⚠警告

強風や雪の影響を受けやすい所には設置しないでください

禁止

強風や雪でアンテナが倒れたり、落下したりしてけがの原因となります。
● 設置工事は、販売店へご相談ください。

強度の不足する場所には設置しないでください

禁止

アンテナが倒れたり、落下したりしてけがの原因となります。
● 設置工事は、販売店へご相談ください。

送電線・配電線の近くに設置しないでください

禁止

アンテナが倒れたりして送電線・配電線に触れ、ショートや発熱により火災や感電の原因となります。
● 設置工事は、販売店へご相談ください。

人の通行をさまたげる場所に設置しないでください

禁止

アンテナに衝突したり、倒れたりしてけがの原因となります。
● 設置工事は、販売店へご相談ください。

●2ページ以降のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状や設置形態が異なる場合があります。

⚠警告

天候の悪い日や足場の不安定なところでアンテナの設置工事や調整をしないでください

禁止

倒れたりしてけがの原因となります。
● 設置工事は、販売店へご相談ください。

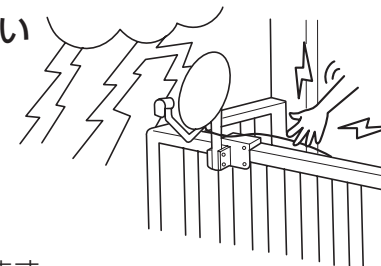
アンテナに無理な力を加えたり、ぶらさがったりしないでください

禁止

アンテナが倒れたり、落下したりしてけがの原因となります。

雷が鳴り出したらアンテナとケーブルには触れないでください

接触禁止

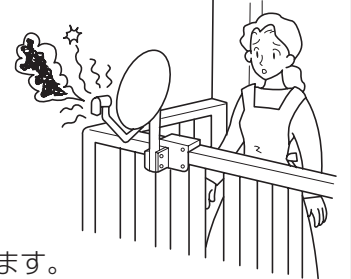
感電の原因となります。

故障や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら、アンテナに接続している機器の電源を切ってください

禁止

火災・感電の原因となります。
● 販売店にご連絡ください。

表示された電源電圧以外で使用しないでください

禁止

火災・感電の原因となります。
● アンテナへの電源供給は、接続している受信機器よりケーブルを通じて供給してください。

⚠注意

リフレクタ、コンバータを分解や改造したりしないでください

分解禁止

火災・感電・けがの原因となることがあります。
● 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

高いところ（高層マンションのベランダ）でアンテナの設置工事をされるときはご注意ください

工事中に部材や工具が落ちたりしてけがの原因となることがあります。

取り付ける前に

■お取り扱いの前に

- ●組み立て、取付作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえ行なってください。
- ●強風のときや、雨や雪など天候の悪いときは危険ですから、取付作業は行わないでください。
- ●アンテナを落としたり、ぶつけたり、無理な力を加えることのないよう注意してください。
- ●組み立てや調整のため以外にネジやボルトは、絶対に回さないでください。コンバータは、絶対に分解したりお客様自身での修理や改造はしないでください。分解や改造による防水性や性能維持の保証はできません。また、コンバータに接続した同軸ケーブル(防水キャップを含む)は無理な力がかからないよう注意してください。
- ●ベランダや壁面に取り付ける場合、それらの強度に注意し、落下しないよう安全性と安定性を十分に考慮してください。
- ●ベランダの耐久力については、材質などにより異なります。ベランダがアルミ製の場合、強度などによっては取り付けられないことがあります。また、鉄製その他の場合は、腐食していないことを確認してください。
- ●取付金具は、ポールが垂直になるようにしっかりと取り付けてください。(ポールを垂直にすることでアンテナの方向調整が容易に行えます)
- ●この取付金具は、45cm以下のアンテナ用です。45cmを超えるアンテナには使用できません。
- ●設置後、万一締め付けや取り付けに緩みを生じると危険ですから、点検を怠らないでください。
- ●ご使用時は、落下などの事故が発生しないよう十分ご注意ください。
- ●110度CSデジタル放送を受信する場合は、対応する伝送機器を用いて、地上･BS･110度CSデジタルハイビジョンチューナまたはチューナ内蔵テレビに接続してご使用ください。

<ご注意>
アンテナ設置時は、ショート防止のためケーブルの接続など、すべての設置作業が完了する迄、デジタルチューナ(デジタルチューナ内蔵テレビ)やブースタの電源プラグをはずしておいてください。
電源供給時に電源をショート(ケーブルの心線と外側の導体を接触するなど)させると、アンテナのコンバータを動作させる直流電源を供給しているデジタルチューナ(デジタルチューナ内蔵テレビ)などの保護回路が動作して電源供給が止まり、受信できなくなることがあります。
なお、ショート原因を除去後の復旧方法は、機器によって異なりますので、その取扱説明書をご確認ください。

■BS･110度CSアンテナ設置のポイント

衛星放送をより良く受信していただくために、次の事項にご注意ください。

- ●衛星から送られてくる電波の弱い地域では、受信不調や受信不能になる場合があります。必ずアンテナは地域に適したものをご使用ください。

このアンテナのハイビジョン放送受信推奨エリア
(晴天時)
C/N19dB以上

- ●受信方向にビルや鉄塔、樹木などの障害物がある場合は、電波の受信に大きく影響します。電波障害の起こらない所か、樹木では成長や繁茂することを考慮に入れて、陰にならない所を選んで設置してください。

- ●衛星からの電波は微弱です。そのため豪雨、厚い雲、雪によって、一時的に画面がチラついたり、音声が途切れたり、ひどい場合には全く受信できないことがあります。
- ●このアンテナを取り付けるポールは、とくに屋上など高い場所に設置する時には台風などの風に長期間耐えうるようにし、しっかりと固定してください。

- ●このアンテナを、煙突の近くなど高温になる場所には設置しないでください。
- ●このアンテナの表面の汚れは、水またはぬるま湯を含ませた柔らかい布で、軽く拭きとってください。シンナー、ベンジンをはじめ薬品や洗剤は、表面の仕上げを傷めますので、使用しないでください。

アンテナの仰角･方位角

■主な都市における仰角と方位角

仰角、方位角は地域により異なります。同じ地域でも場所により多少異なりますので、この仰角、方位角の表は調整の目安としてご参照ください。

●仰角･･･受信点から衛星を見上げた角度

●方位角･･･真北から東回りに測った衛星の角度

※磁北…方位磁石が示す北

各都市でのBSアンテナの仰角と方位角

都市名	仰角(°)	方位角(°)	都市名	仰角(°)	方位角(°)	都市名	仰角(°)	方位角(°)
稚内	29.1	220.9	東京	38.0	224.4	姫路	41.8	218.8
旭川	30.1	222.5	甲府	38.7	223.0	和歌山	42.0	219.9
釧路	29.6	225.1	厚木	38.4	224.2	鳥取	41.4	217.7
札幌	31.2	221.7	横浜	38.3	224.5	松江	41.9	216.1
函館	32.5	221.7	長野	38.2	221.9	岡山	42.3	217.9
青森	33.3	222.3	静岡	39.4	223.3	広島	43.4	216.2
盛岡	34.0	223.4	浜松	40.1	222.7	徳島	42.5	219.2
秋田	34.6	222.2	富山	38.7	220.7	高松	42.6	218.4
仙台	35.3	224.0	金沢	39.2	220.1	松山	43.7	217.0
山形	35.6	223.4	岐阜	40.1	221.1	高知	43.5	218.3
福島	35.9	223.9	名古屋	40.1	221.5	山口	44.3	214.4
新潟	36.6	222.1	豊橋	40.2	222.3	北九州	44.7	214.4
郡山	36.3	224.0	津	40.8	221.2	福岡	45.2	213.9
宇都宮	37.2	224.0	福井	39.8	219.9	大分	44.9	215.9
水戸	37.0	224.8	大津	40.9	220.2	熊本	45.8	214.9
前橋	37.9	223.1	京都	41.0	220.0	佐賀	45.6	214.0
土浦	37.4	224.7	奈良	41.4	220.2	長崎	46.3	213.8
大宮	37.9	224.1	大阪	41.5	220.0	宮崎	46.2	216.6
浦和	38.0	224.2	堺	41.5	220.0	鹿児島	47.0	215.6
千葉	37.9	224.6	神戸	41.6	219.6	那覇	53.6	215.9

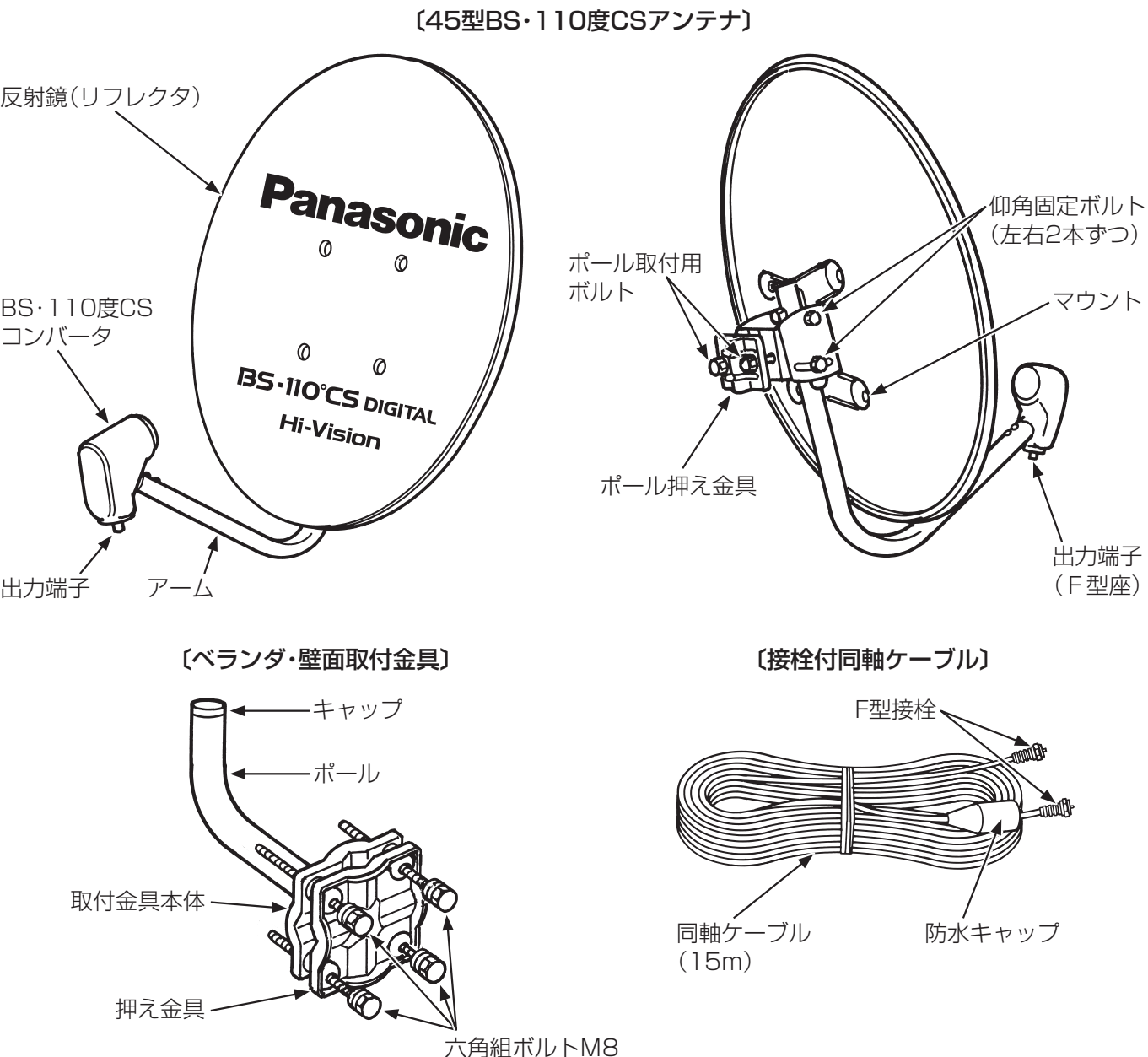
各都市の方位角は真北からの角度です。方位磁石を用いて方位角を求めるときは、表示角度に約6.5度を加えてください。
ポールの中間取付時の仰角調整範囲は23～56度です。

各部のなまえと取り付けかた

■各部の名称

〔45型BS・110度CSアンテナ〕

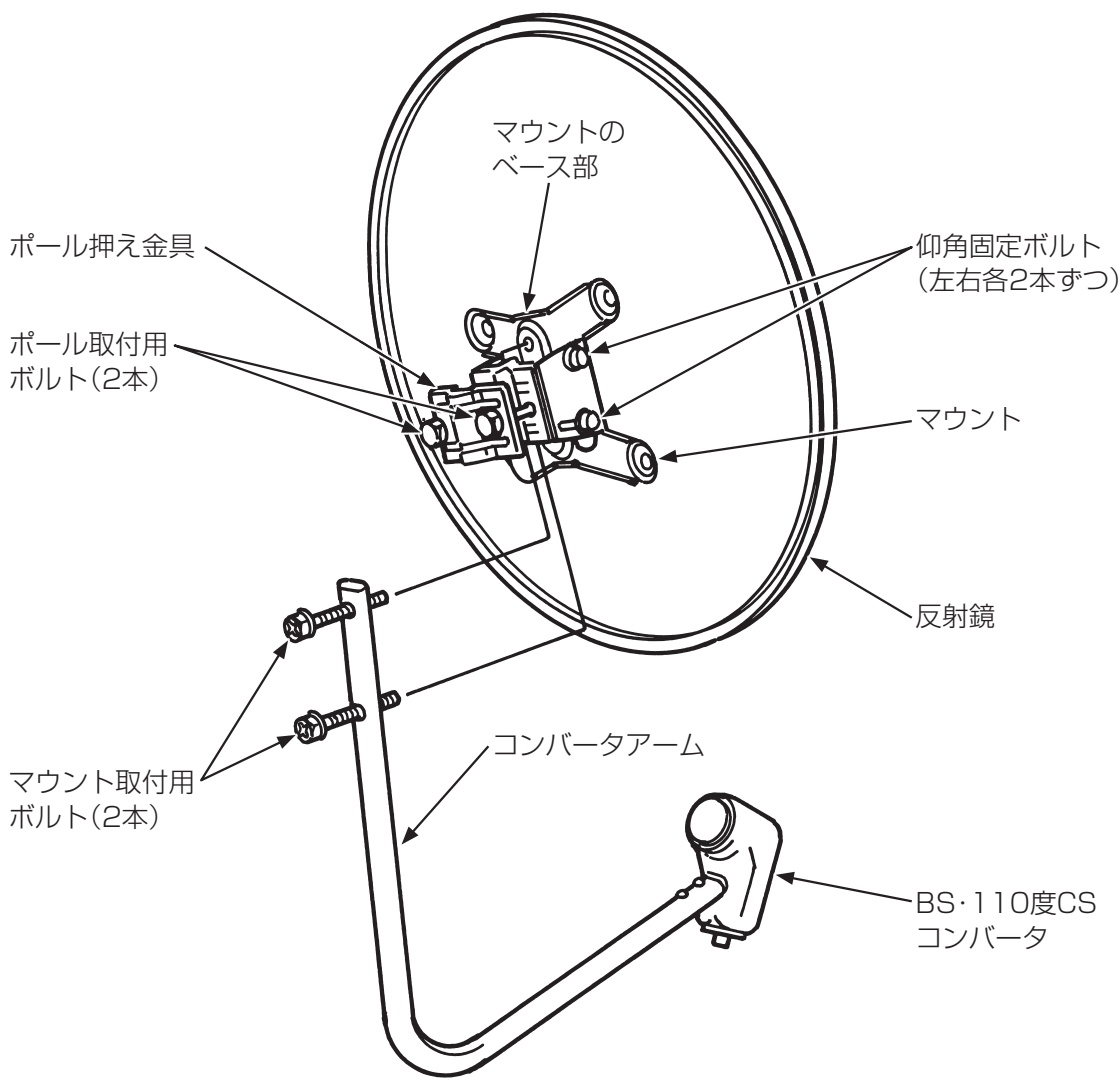
〔ベランダ・壁面取付金具〕

キャップ
ポール
取付金具本体
押え金具
六角組ボルトM8

〔接栓付同軸ケーブル〕

セット構成部品	
	45型反射鏡(マウント付)……………………1台
	BS・110度CSコンバータ(アーム付)…1組
	接栓付同軸ケーブル(15m) 防水キャップ付……………………………………1巻
	ベランダ・壁面取付金具……………………1台 取付金具 1個　押え金具 1個 六角組ボルト M8×100mm 4本

付属品	
	ビニルテープ (5m) 1巻　ステップル 5個
	固定バンド 1本
	スパナ 1本　取扱説明書 1部

■アンテナの組立て

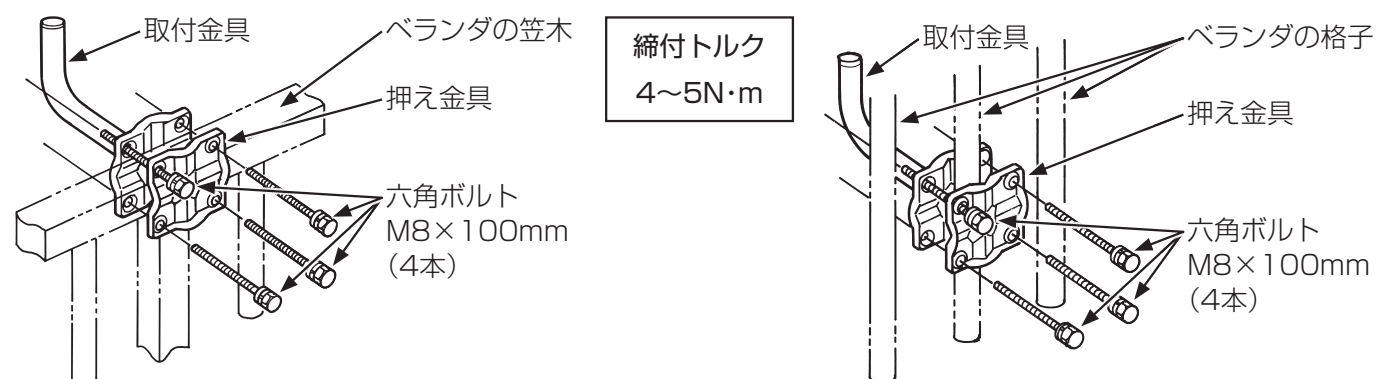
●マウントのベース部にコンバータアームを取り付けます。

●使用する工具　十字ドライバまたはスパナ(付属品)

締付トルク　4〜5N·m(約40〜50kgf·cm)
締付トルクとは、ネジを締める力の数値です。 たとえば、スパナを用いてネジから10cmのところで40N(約4kgf)の力を加えたとき 40N(約4kgf)×0.1m=4N·m(約40kgf·cm)となります。

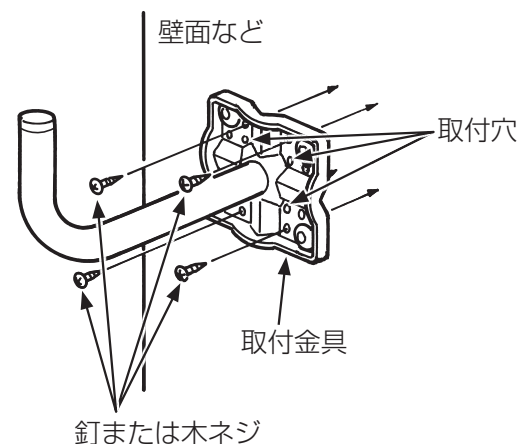
各部のなまえと取り付けかた

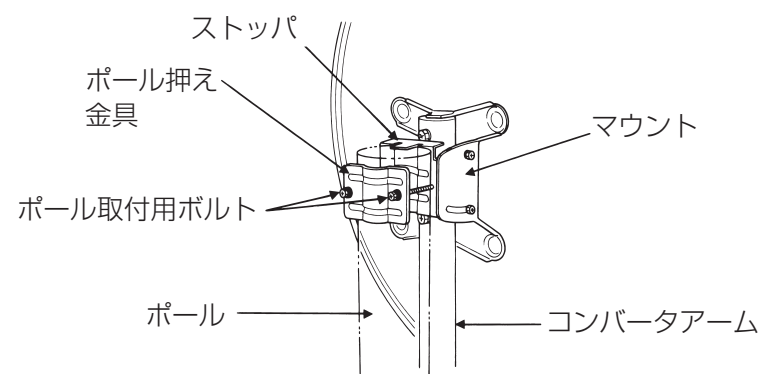
■ベランダへの取付方法

図のように笠木や格子を取付金具と押え金具ではさみ込み、4本の六角ボルトでしっかりと締め付けてください。

ご注意
押え金具を六角ボルトで固定するときは、必ずボルトの間に笠木や格子をはさみ込み、六角ボルトで固定してください。
ボルトの締め付けが緩んだ場合に、取付金具が笠木や格子からはずれて落下し、けがの原因となることがあります。

※取付幅または取付格子直径は25〜70mmです。

■壁面への取付方法

図のように木柱や板壁面に釘や木ネジ（市販品：釘φ5×110mm以上、木ネジ呼び径5.1×70mm以上）でポールが垂直になるように強固に取り付けてください。

■アンテナのポールへの取付け

図のようにアンテナをベランダ壁面取付金具に取り付けます。
アンテナ背面にあるマウントのストッパにベランダ壁面取付金具のポールが当たるまで差し込み、ポール取付用ボルトを軽く左右均等に締めて仮止めします。

同軸ケーブルの接続

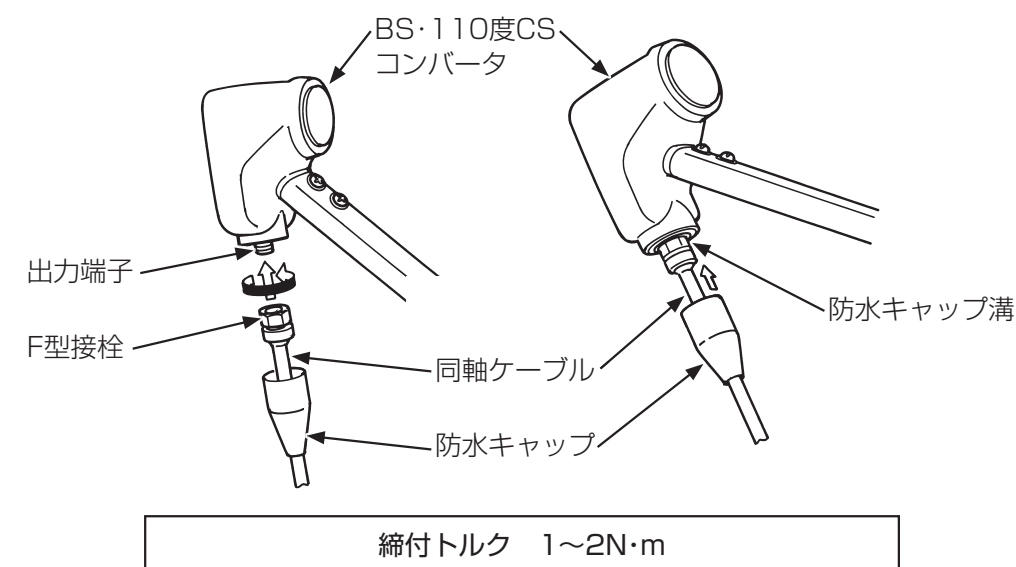
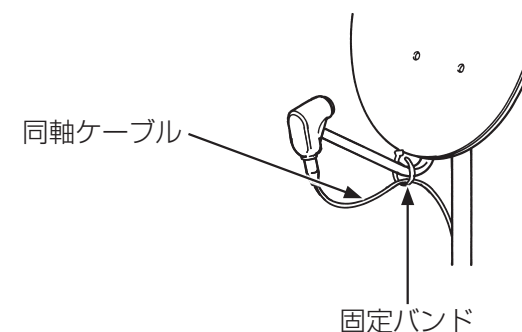
■同軸ケーブルとアンテナの接続

アンテナに付属の同軸ケーブルを接続します。

① 図のようにBS·110度CSコンバータ（以下コンバータ）の出力端子に防水キャップが付いている側のF型接栓を接続し、付属のスパナなどでしっかりと締め付けます。このとき、必要以上に締め付けると出力端子を破損する恐れがありますので2N·m以上のトルクで締めないでください。

② 同軸ケーブルに通してある防水キャップをコンバータの防水キャップ溝に差し込んでください。

ご注意
防水キャップは、コンバータの防水キャップ溝の奥まで確実に差し込んでください。
内部に雨水など入ると、故障の原因になります。

締付トルク　1〜2N·m

③ 防水キャップが曲がったり、変形してはずれないように同軸ケーブルにはゆとりを持たせて付属の固定バンドでコンバータアームに固定してください。

同軸ケーブルの接続

■同軸ケーブルとチューナの接続

同軸ケーブルを接続する前に、必ずチューナやテレビ、接続しているAV機器の電源を切ってください。ブースタをご使用の場合は、一時的にブースタの電源も切ってください。（電源を入れたまま接続すると機器が故障する原因となる場合があります。すべてのケーブル接続が完了し、正しく接続されていることを確認してから電原を入れます。）
また、接続するチューナやテレビの取扱説明書をご準備ください。

① アンテナに接続した同軸ケーブルのもう一方の側を屋内に引き込みます。
このとき、同軸ケーブルに傷がつかないようにしてください。ケーブルの外皮が破れるような傷がつくと腐食やショートなど受信不良の原因となり、画像が映らなくなります。
（換気口やエアコン等の配管口などのすき間を使用したときは、防水処理にもご注意ください。
壁面等に穴を開けることができない場合は、窓取付用のフラットケーブルのご使用をおすすめします。）

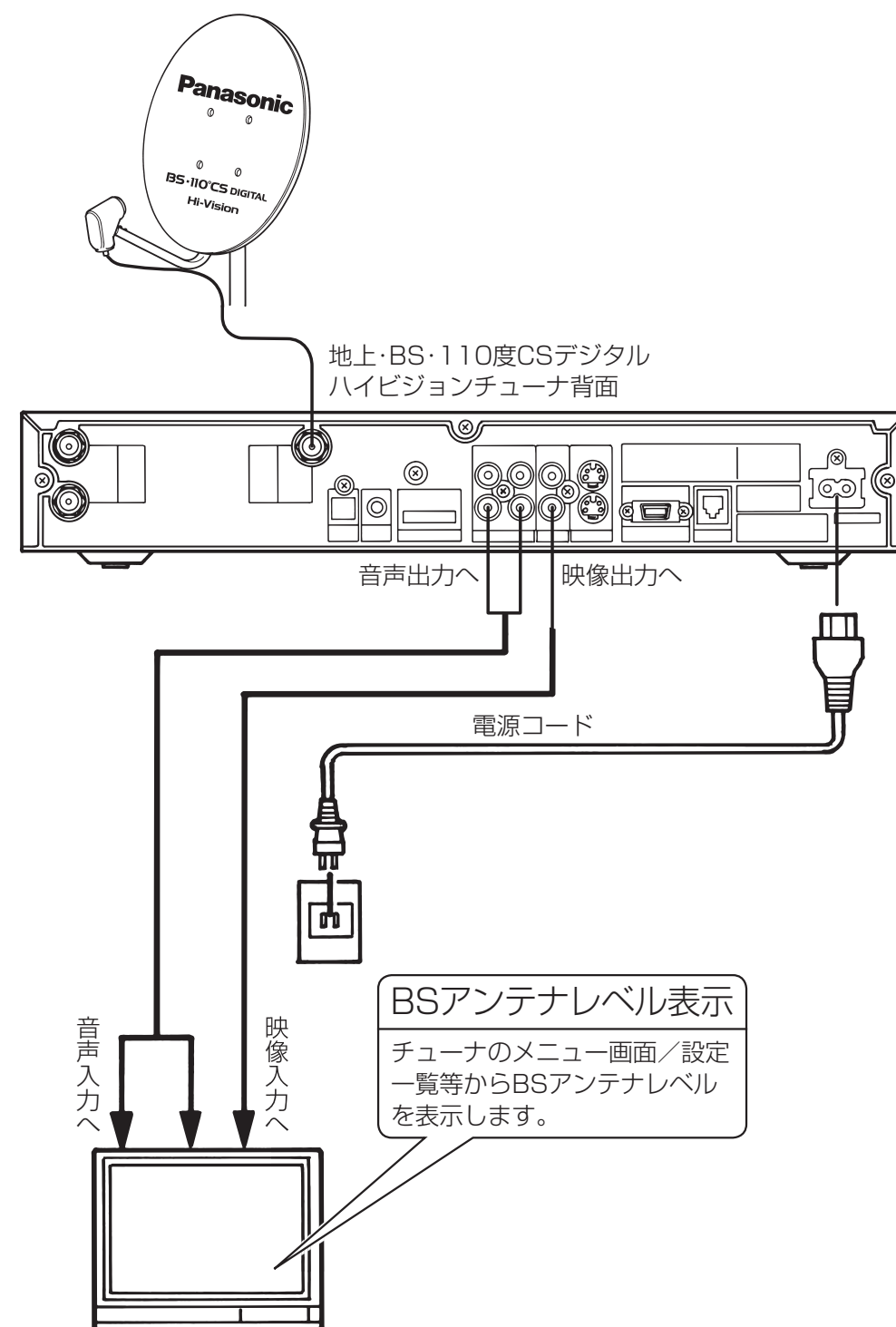
② 屋内に引き込んだ同軸ケーブルをチューナ（チューナ内蔵テレビなど）のBS・110度CSアンテナ入力端子※に接続します。
※ご使用の機器によって表示が異なります。取扱説明書で、ケーブル接続方法のページを見ながら接続してください。

③ チューナに「B-CAS」カードが正しい方向に挿入されていること（デジタル放送受信の場合）とテレビ、AV機器が正しく接続されていることを確認してください。

④ チューナやテレビ、AV機器の電源を入れます。ブースタの電源を一時的に「切」した場合は、ブースタの電源も入れます。

⑤ テレビのチャンネルを受信電波に合わせて設定します。
BSデジタル放送：101チャンネル（NHK-BS-1）

⑥ チューナ（チューナ内蔵テレビなど）からアンテナに電源を送ります。
お手持ちのチューナ（チューナ内蔵テレビなど）の取扱説明書を見て、メニュー画面／設定一覧等からBSアンテナ電源「ON」「入」など、アンテナに電源を送る設定にしてください。（ブースタから電源を送る場合は、チューナ側は「OFF」「切」にします。）
アンテナに電源が届かないと衛星放送を受信できません。

⑦ チューナの取扱説明書を見て、メニュー画面／設定一覧等からBSアンテナレベルをテレビ画面に表示してください。

アンテナの方向調整

実際に衛星からの電波を受信しながらアンテナの方向を調整します。テレビ画面を見ながら作業しますので、テレビのチャンネルを受信電波に合わせ、チューナのメニュー画面／設定一覧等からBSアンテナレベルを表示してください。

① 5ページの「各都市でのBSアンテナの仰角と方位角」を見て、ご使用場所から最も近い都市の仰角と方位角を確認します。

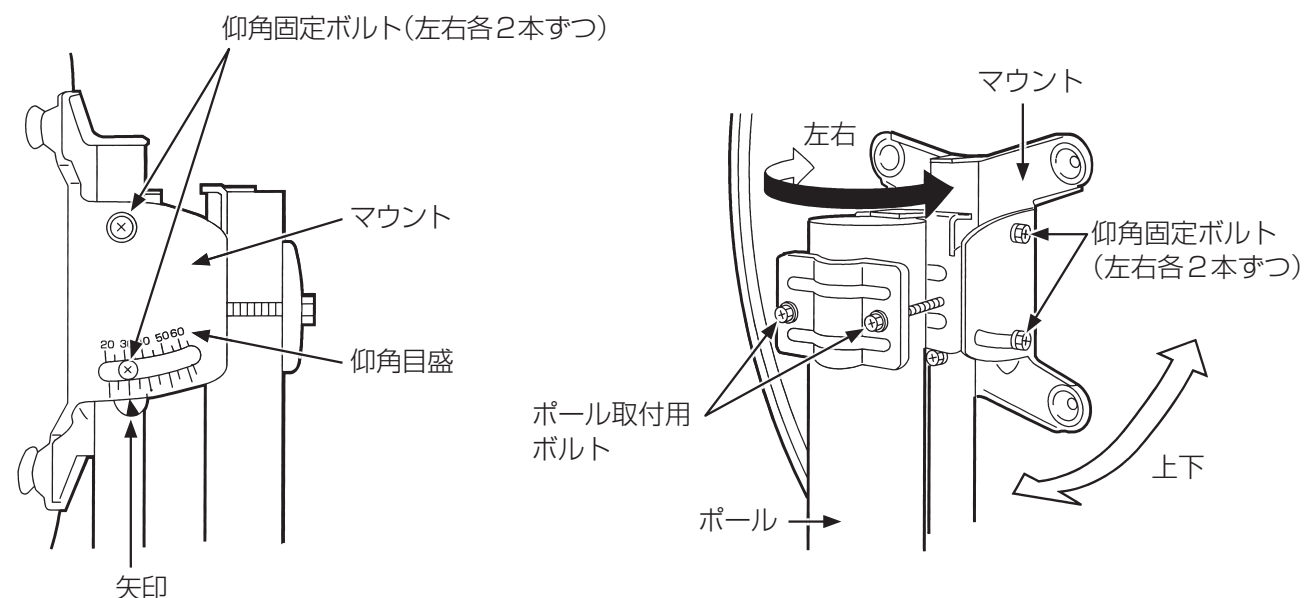
② アンテナ背面のマウントに付いている4本の仰角固定ボルトを緩めます。

③ マウントの仰角目盛が①で求めた設置地区の仰角になるように、矢印を合わせて仮固定します。

④ ポール取付用ボルトを緩めて①で求めた方位角にアンテナを向けます。（南西方向、午後2時〜3時の太陽の方向が目安です。）

⑤ 1秒間に2、3cm程度のゆっくりとした動きでアンテナを右に回します。
右に回しても映らないときは、同じようにゆっくりと左にアンテナを動かします。
テレビ画面のBSアンテナレベルを確認しながら受信できるところを捜します。
衛星からの電波を受信できる範囲は、かなり狭い範囲ですので、まずはゆっくりとアンテナを動かして電波を受信できる範囲を見つけてください。

⑥ ①〜⑤の方向で電波が受信できないときは、仰角固定ボルトを緩めて、アンテナを1〜2度上向きまたは下向きに動かして仮止めし、再度⑤の操作を繰り返してください。

⑦ ゆっくりとアンテナを左右に動かして、電波を受信できる範囲を捜します。

⑧ ①〜⑦までの方法で映像が表示されないときは、⑥⑦を繰り返します。

⑨ 電波を受信できる範囲が見つかると、⑤よりもさらにゆっくりとアンテナを左右に動かし、アンテナレベルが最大値になるところで仮止めします。

⑩ 仰角固定ボルトを緩め、⑥よりもさらにゆっくりとアンテナを上下に動かし、アンテナレベルが最大値になるところで仮止めします。

⑪ 最良の受信状態になった位置で、仮止めしていたポール取付用ボルトと仰角固定ボルトを方向がずれないように（アンテナレベルが下がらないように）左右交互に締めて、しっかりと固定します。

各ボルトの締付トルク　4〜5N･m

※アンテナレベルの受信の目安レベルは、ご使用の機器によって異なりますので、チューナの取扱説明書で確認してください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理 などは…

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	（　　）　　−
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは

接続している受信機器のアンテナ電源の設定やチャンネル選局が正しいか、また本アンテナの設置角度がずれていないかご確認のあと、直らないときは、接続している受信機器の電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●製品名	BS·110度CSデジタル ハイビジョンアンテナ
●品　番	TA-BCS45RK2
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 8年

当社は、このBS·110度CSデジタルハイビジョンアンテナの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後8年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……………………

パナソニック VIERA（ビエラ）ご相談窓口　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-981

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は ……………………………………

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-878-554

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の 修理ご相談窓口　※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青　森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山　梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大　島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　0511